

ICTを活用した「自分の夢」レポート作成までの一連の活動 (SUNSHINE ENGLISH COURSE 2 Program5 Work Experience)

① 書く

① 統合

② 一斉

② 協・整

③ タブ

【ここがポイント！】

③ デジ教

④ Google ドキュメント

① 「大型モニタを用いて全体共有～内容を深化させるために～」

教科書の本文の内容理解を行う際には、導入やまとめの時間に本文で取り上げられている職場体験学習を想起できるように大型モニタで写真等を提示しながら内容に関する Q&A を行う。このような活動により、必要な英語表現に慣れたり、自分のレポート作成に生かしたりすることができる。

また、ALT のモデル文を大型モニタで共有し、レポートを作成する上で大事なポイントを確認し、自分のレポートを書く。

② 「コメント機能を活用した英作文の推敲～友達からのアドバイス～」

コメント機能を活用して気付きやアドバイスを書き合う。生徒はチャットをしている感覚で楽しんでコメントができる。また、他の生徒も友達のレポートにあるコメントを参考にどのようなコメントをすればよいかを同時に見ることもできる。

指導者は各自が書き込んだコメントを随時確認し、大型モニタで共有し、クラス全体の学びへ繋げることができる。

【実践の目標】

文化祭の展示でALT、他学年の生徒や保護者に「自分の将来の夢」について、職場体験学習で体験したことや学んだことにも触れながら分かりやすく伝えることができる。

【実際の場面】

1. 扉絵やALT の話を聞いて、自分の職場体験学習や将来の夢を伝え合う

教科書の扉絵を大型モニタで拡大提示し、リスニングを通して、教科書本文が職場体験学習についての内容であることを確認した。その後、ALT がアメリカにいたころの夢と働いていた体験を聞き、自分の職場体験学習で体験したことや学んだことを基に自分の将来の夢を考え、それを友達と伝え合った。

2. デジタル教科書の映像を視聴し、文構造を理解する

デジタル教科書にあるやり取りを大型モニタに表示しながら場面の状況を把握し、使う場面を確認して、文構造の理解を図った。



3. デジタル教科書で本文の音読練習を行ったり大型モニタで拡大提示し内容の確認をしたりする

各自がデジタル教科書で本文の音声を聞きながら音読練習を行った。また、音読練習をしながら内容を各自で確認した後、大型モニタで拡大提示した教科書の絵について Q&A を行い、内容を全体で確認した。また、教科書の内容をリテリングする際には、各自が必要な表現をタブレットで聞き直すなどし、相手に分かりやすく伝えられるようにした。

4. ALT のモデル文を共有し、自分の夢や職場体験学習についてのレポートを書く

ALT のモデル文を大型モニタで共有し、英文の書き方や気を付けるポイントを確認した。その後、自分の将来の夢や職場体験学習についてのレポートを Google ドキュメント上に書いた。

5. コメント機能を用いてお互いにアドバイスを書き、大型モニタで共有する

友達を書いたレポートを読み、読み手の立場に立った分かりやすい英文にするため、コメント機能を用いて気付きやアドバイスを書いた。その後、コメントを読み、必要なところを加筆・修正した。友達とタブレットを持ち寄り、コメントについてとその他の気付きについての交流も行った。

また、指導者は、他の生徒のコメントも参考にできるように大型モニタで共有した。

6. 評価を行う

後日、指導者は各自が Google ドキュメント上に書いたものと展示物として紙に書いたものを比較しながら評価した。

【成果と課題】

【成果】

○ 大型モニタを用いて、教科書のやり取りやALT のモデル文を全体で共有することで、生徒が学習の見通しをもち、英文を書く際に大切なことに気付くことができ、言語活動の質の向上につながった。

○ Google ドキュメントにあるコメント機能を使って生徒がお互いに気付きやアドバイスを書くことで、学習への意欲を高めるとともに、表現力が向上した。

【課題】

○ 生徒はタブレットを用いた英語のレポート作成を初めて行ったため、完成までに時間がかかる生徒、綴りの打ち間違いが多くある生徒がいた。タイピングに慣れさせる機会が必要だと感じた。

庄原市立高野中学校

